

iPad基礎講座・Microsoft Excel講座

仁愛女子短期大学 情報メディア教育支援室

(1)活動方針

情報メディア教育支援室では福井ライフ・アカデミーと連携し、本学の夏休み期間中に情報系の講座を開講しています(例年9月初旬)。この講座は、本学の学生や教職員に加えて一般の方も対象です。一般の方にも情報系のソフトウェアや情報機器の使い方を知ってもらい、それらを仕事や日常生活の中で便利に活用してもらうことが目的です。

例年、表計算ソフト「Excel」の初心者向け講座のみを2日間開講してきましたが、平成24年度よりスマートフォンやタブレットの講座も開講するようにしました。情報化社会がますます進み、日々新たな情報機器が登場してきていますので、それらの講座を開くことが有用と考えたからです。

(2)取り組みと成果

本年度はExcel講座に加え、iPad基礎講座を行いました。2013年9月7日(土)にiPad基礎講座を、同年9月8日(日)にExcel講座を開講しました。時間は両日も9:00~16:00で、それぞれ6名と5名の参加がありました。いずれも一般の方です。

iPad基礎講座は初心者向けの内容でした。iPadでどんなことができるのか知ってもらい、今後の参考にしてもらうことが目的です。iPadの基本的な操作方法、時計、カメラ、マップといった基本的なアプリの使用方法、アプリ・音楽等の購入方法、便利なアプリの紹介などを行いました。iPad等でアプリを購入するには、AppleIDとiTunesカード等が必要になりますが、こちらで用意し、参加者の方には購入の体験をしてもらいました。

Excel講座も初心者向けの内容でした。例年行っている講座と内容は変わらず、データの入力方法、数式・関数の入力方法、書式の変更方法、グラフの書き方について行

いました。講義をしながら操作をしてもらい、途中で問題を解いてもらいながら進めていきました。



図1:iPad基礎講座の様子(9/7)



図2:Excel講座の様子(9/8)

(3)まとめと今後の課題

講座後に調査したアンケート結果によると、参加者からは一定の評価が得られました。iPad基礎講座、Excel講座ともに基礎的な内容ではありましたが、基本的な使い方を理解していただくことができました。特にiPad講座の方は満足していただけたようです。昨年度のiPhone講座ではやや高度な内容としてしまったため、初心者の方には難

しくなっていました。しかし、今年度のiPad基礎講座では、対象を初心者の方にしぼったため、iPad使い始め、または購入を検討している方にとって非常に参考になったようです。

今後の課題としては、参加者の増加が挙げられます。近年では参加者は減少傾向にあり、開講最低限の人数しか集まっています。参加人数が少ないと個別対応がしやすいというメリットはありますが、開講する以上、なるべく多くの方にも参加してほしいところです。Excel講座の人数が減った要因は、近年のパソコンの一般家庭への普及にともなってExcelを使用する人も増え、初心者向け講座へのニーズが減っていることにあると思われます。そのた

め、従来二日間行っていたExcel講座を一日に短縮し、昨年度よりiPhone講座を、今年度はiPad講座を開講するようになりましたが、参加者は多くはありませんでした。参加者を増やすためには、まず、講座の内容を工夫する必要があると思われます。一般の方がどのようなことを学びたいか、ニーズを把握してテーマや内容を決定する必要があります。また、周知方法の工夫も必要と思われます。現在は学生保護者へのプリント配布、仁愛短大の公式Webページでの告知を行っています。しかしながら、森田地域の方への周知が不十分と思われますので、森田公民館へも案内文書を配布してもらおうなどの対策が必要と思われます。